



会報

# シルバー 観音寺

第55号

発行所

公益社団法人 観音寺市  
シルバー人材センター

〒768-0072

観音寺市栄町三丁目1番8号

TEL (0875) 24-0419

FAX (0875) 24-1154

"旅する蝶" アサギマダラ



約2,000キロを旅するアサギマダラは、羽を広げた状態で体長10センチほど。薄青系のあさぎ色にまだら模様が映える。

春に北上する際は有明浜のスナビキソウの蜜を、秋は季節風に乗って南下し、フジバカマの蜜を求めて伊吹島周辺に立ち寄ることが分かっています。

監事	監事	常務理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事長	理事長		
合田	川西	久保	大西	合田	大山	細川	岡田	清水	小西	藤田	石川	阪上	石井	奥田	大賀	挽田	白川
耕三	清博	義晴	憲裕	幸利	一夫	繁男	久美子	宏弘	正弘	忠信	耕造	清満	拓己	正三	公孝	晴司	

今期選任された役員  
よろしくお願ひします



# 令和2年度 定時総会開催

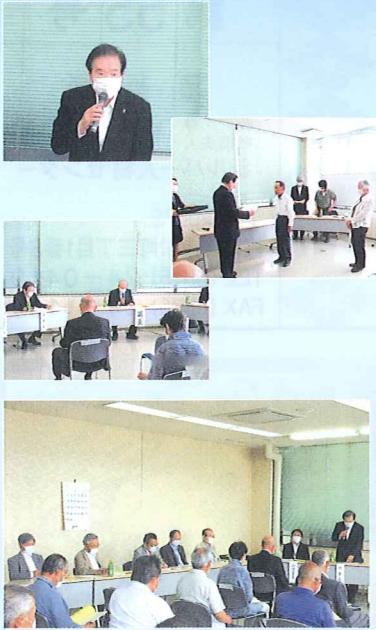
令和2年度の定時総会が、新型コロナウイルス感染拡大の第2波、第3波が心配される中、6月5日午後1時30分から観音寺市福祉センターにおいて、出席会員33人、委任状出席217人、総数250人と限定した内容で開催されました。

開会にあたり、白川晴司理事長から「コロナ禍における総会開催の必要性をご理解いただくとともに、人生百年時代を迎え、高齢者の就業が期待されており、シルバー人材センターの役割が大きくなっている。」との挨拶がありました。

その後、会員として15年以上在籍し、業績が顕著な会員3名が表彰されました。

議事審議にあたっては、合田耕三さんを議長に選出し、第1号「令和元年度事業報告」、第2号「令和元年度収支決算」、第3号「役員選任」の3議案を審議、承認可決されました。また、報告事項として、第1号「令和元年度収支補正予算」、第2号「令和2年度事業計画」、及び第3号「令和2年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込み」の3事項を報告し、定時総会を終了しました。

なお、今年度の互助会総会は中止となりました。



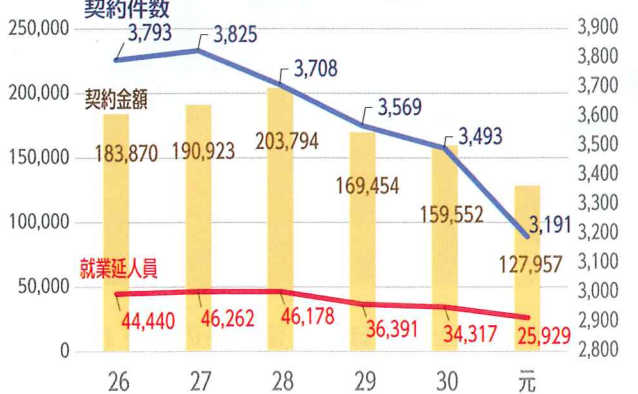
## 令和元年度事業実績

# 受託契約金額 1億2,796万円

令和元年度は 受託事業では民間からの受注の減少と合わせて、主に市からの施設管理業務等において、派遣契約に移行したことで、契約件数が10パーセントの減、契約金額では約3,000万円の減となっている。

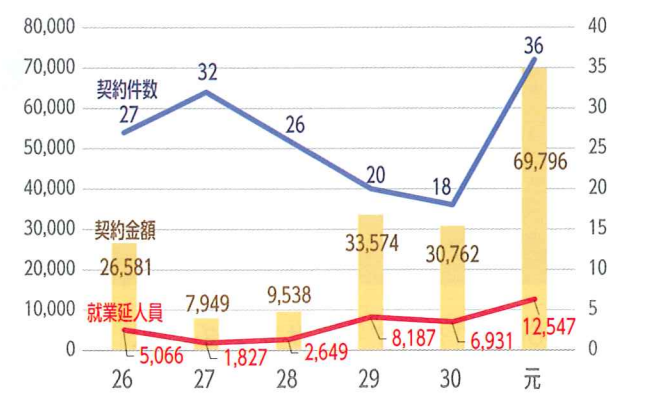
一方派遣事業では、対前年度で契約額が約3,900万円、125パーセント増となっている。

受託事業実績



年度	26	27	28	29	30	元
受託件数 (件)	3,793	3,825	3,708	3,569	3,493	3,191
就業延人員 (人)	44,440	46,262	46,178	36,391	34,317	25,929
契約金額 (千円)	183,870	190,923	203,794	169,454	159,552	127,957

派遣事業実績



年度	26	27	28	29	30	元
受託件数 (件)	27	32	26	20	18	36
就業延人員 (人)	5,066	7,949	1,827	2,649	8,187	6,931
契約金額 (千円)	26,581	7,949	1,827	2,649	8,187	6,931

## 令和2年度 事業計画(抜粋)

### 令和2年度予算

	(千円)
受託事業収益	139,506
労働者派遣事業受託収益	6,600
受取会費	732
受取補助金	15,200
その他	4
経常収益計	162,042
事業費(シルバー人材センター事業)	160,694
管理費(法人管理事業)	1,348
経常費用計	162,042
当期正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	63,437
一般正味財産期末残高	63,437
正味財産期末残高	63,437

- ③ 諸会議の開催(総会・理事会)
- ② 会員の福利厚生事業
- ① 会員の増強目標 400人

- (2) 法人管理事業
- ⑦ 就業機会の開拓・拡大
- ⑥ 安全・適正就業の推進
- ⑤ 普及啓発
- ④ 調査研究
- ③ 労働者派遣事業
- ② 職業紹介事業
- ① 受託調整事業

- (1) シルバー人材センター事業
- 就業拡大への取組も推進する。

こうした中で地域社会の期待に応えるためには会員拡大が喫緊の課題となっており、令和2年度は在籍会員とも連携し、会員拡大とともに事業啓発活動や就業拡大への取組も推進する。

1 基本方針  
元号も変わり新しい時代が始まり、「人生百年時代」と言われる昨今、より一層シルバー人材センターの果たす役割が重要となっている。



# 新役員紹介



理事(会員)

岡田 久美子

(観音寺地区)

シルバーの会員として、長年お世話になってまいりました。

本年は新型コロナウイルスのパンデミックや、温暖化による災害の激化が想定を遥かに超え、新しい生活様式や柔軟な変革が求められる中、厳しい状況であります。会員みなさんと共に、頑張っていきたいと思っておりますのでこれからもよろしくお願い致します。



理事(会員)

大山 一夫

(大野原地区)

多様化する現在、地域のニーズに応えられるシルバー会員として、「生涯現役」で在りたいと思います。

経験豊かな会員の皆さんのご意見、ご希望を聞かせて頂き、今後の活動に反映させて行きたいと思致します。



# 新入会員紹介

- ①入会の動機は?
- ②会員になって変わったことや良かったことは?
- ③今の仕事の感想や、他にしたい仕事は?

大西 啓司 (常磐2地区)

- ①趣味・遊びの資金を増やし、仕事や遊びで人との交流を持ちたい。
- ②規則正しい生活で、時間を大事に使うようになった。人と交わったり、金銭面では心に余裕ができた。
- ③宿直業務なので二日が長く感じる。今後は、人との交流による仕事をしたい。

齋藤 正則 (萩原地区)

- ①65歳で退職後も仕事ができるし、やりたいという意思があった。
- ②新しい仕事ができることで気持ちが高ぶり、やろうという気持ちが強くなった。面識のない方々と知り合いになれた。
- ③やや満足している。

合田 拓生 (和田浜地区)

- ①毎日が日曜日だったので、何か目的を持って計画的な日々を送りたい。
- ②月7〜8日勤務で家庭のこともでき、適度の緊張感も生まれた。社会の役に立っているという思いが生まれ、年金生活にも潤いを与えられる。
- ③諸先輩の指導で、3か月で少し余裕ができた。今後この仕事を続けたい。

横山 広子 (木之郷地区)

- ①65歳になると心身ともに以前より低下気味になり、家に居るより何かできることが無いかと思った。
- ③職場の人たちも気にかけていただけて楽しくしており、働かせていただける間は頑張っていると思う。

真鍋 文子 (萩原地区)

- ①仕事をさがしていた。
- ②身体を動かす仕事をする様になって病気をしなくなった。仕事場での仲間ができた。
- ③自分に合っている仕事なので楽しく働いている。

その他にも33人が新たに会員となり、いろいろなお仕事に頑張ってもらっています。

(平成31年4月〜令和2年6月の入会者)





会員募集

人生100年時代へ

あなたも **シルバー会員** になりませんか!



シルバー人材センターで、仲間や  
働きがい、生きがいを見つけましょう

※会員さんには、友人、知人への声掛けをお願いします。

熱中症予防とコロナ対策

熱中症予防 × コロナ感染防止で

「新しい生活様式」を健康に!

「新しい生活様式」とは、新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの実効性(3密(密着、密接、密閉))を避ける、等を取り入れた日常生活のこと。

注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



熱中症を防ぐために  
マスクをはずしましょう

ウイルス  
感染対策は  
忘れず!



激しい運動は避けましょう  
のどが潤いていなくても  
こまめに水分補給をしましょう

気温・湿度が高い時は  
特に注意しましょう



屋外で  
人と2m以上  
(十分な距離)  
離れている時

マスクをしてると  
呼吸がしづらくなる

**暑さを避けましょう**

- 涼しい服装、日傘や帽子
- 少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- 涼しい室内に入れないければ、外でも日陰へ

**のどが潤いていなくても  
こまめに水分補給をしましょう**

・1日あたり  
**1.2L(約2)**を目安に

1時間ごとに 入浴前後や起床後も ベットボトル コップ約6杯  
コップ1杯 必ず水分補給を 500mL 2.5本

・大量に汗をかいた時は**塩分**も忘れずに

**エアコン使用中も  
こまめに換気をしましょう**  
(エアコンを止める必要はありません)

注意 一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- 窓とドアなど2か所を開ける
- 扇風機や換気扇を併用する

・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定

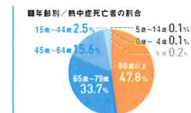
**暑さに備えた体づくりと  
日頃から体調管理をしましょう**

- 暑さに備え、暑くなり始める時期から、無理のない範囲で**適度に運動**〔やや暑い環境で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度〕
- 水分補給は忘れず!
- 毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- 体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

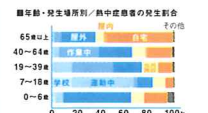
知っておきたい 熱中症に関する大切なこと



熱中症による死亡者の数は  
**真夏日(30℃)から増加**  
35℃を超える日は特に注意!  
運動は原則中止。外出はなるべく避け、  
涼しい室内に移動してください。



熱中症による死亡者の  
**約8割が高齢者**  
約半数が80歳以上ですが、  
若い世代も注意が必要です。



高齢者の熱中症は  
**半数以上が自宅**で発生  
高齢者は自宅を涼しく、若い世代は屋外  
での作業中、通勤中に注意が必要です。

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。  
周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

編集後記

会報「シルバー観音寺」第55号  
をお届けいたします。

ご多忙の折、玉稿をお寄せいただいた方々には、厚くお礼申し上げます。

これからも皆さんに親しまれる紙面づくりに努めたいと思いますので、ご協力お願いいたします。

まだ、残暑が続きますが、会員の皆さん方には、ご自愛のうえますますお元気で活躍されますようご祈念申し上げます。

広報委員一同

コロナ禍



挿絵 藤井啓次(会員)